

令和4年12月2日

6年生保護者の皆様へ

京都市立向島秀蓮小中学校

校長 上野 政弘

「学習確認プログラム」及び「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」について

平素は本校の教育活動にご理解いただき、ありがとうございます。

京都市立中学校では、これまでから、生徒が中学校3年間の学習内容を計画的に総復習し、その達成状況と課題を定期的に確認し、弱点克服につなげる「学習確認プログラム」を下記のとおり実施していますのでよろしくお願ひいたします。

また、小学校でも「ジョイントプログラム」を実施し、児童の基礎・基本の学習定着を図ってまいりました。この「ジョイントプログラム」を「学習確認プログラム」に円滑に接続し、小学校で身に付けた学習習慣を中学校でも継続・発展させるため、中学校入学直後に「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」の確認テストを実施しますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」の流れ

【小学校】3月：◆「復習プリント」（復習教材）の配布

中学校入学前の春休み中に小学校での学習内容を総復習します。

【中学校】4月：◆「確認テスト（国語、算数）」の実施。（実施日は、改めてご連絡します。）

1教科あたり45分のテスト形式で、3月配布の「復習プリント」に基づいた学習の定着状況の確認を行います。

◆「復習シート」（補充教材）の配布

5月：◆「個人成績資料」の配布

〔費用〕令和4年度は、460円を教材費相当分として保護者にご負担いただき、中学校入学後に預り金から集金しました。（令和5年度の確定金額は、入学後の集金時にお知らせします。）

2 「学習確認プログラム」概要（予定）

（1）実施学年・時期 ※ 令和4年度は下記で実施しています。

第1・7学年<2回>（10月中旬、1月下旬）

第2・8学年<3回>（7月中旬、10月中旬、1月下旬）

第3・9学年<2回>（5月下旬、10月中旬）

（2）実施教科：国語、社会、数学、理科、英語

（3）実施方法等

○ 各校同時期に実施します。

○ 学習の定着状況の確認は、小学校でのジョイントプログラムと同様に、テスト形式で行います。

（1教科当たり45分）

○ 生徒には、年間出題計画表の他に、各ステージの出題範囲・予習シート（既習内容の復習教材）、学習確認問題、解答解説、個人成績資料、復習シート（補充教材）を各回で配布します。

○ 令和4年度は、1回あたり820円を教材費相当分として保護者にご負担いただき、預り金から集金しました。

※令和5年度学習確認プログラム・ジョイントプログラムの各学年における保護者負担分につきましては、契約業者の入札金額等により変動する可能性がありますので、ご了承ください。